

様式第26号（規程第44条）

年 領第 号 被疑者

所 有 権 放 棄 書

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事 殿

住 居

氏 名

下記目録の証拠品は、所有権を放棄しますから、適当に処分してください。

目 録

符 号	品 名	数 量	符 号	品 名	数 量

（注意） 指印の場合は、取扱者においてその旨の認証をすること。

取扱者印

所有権放棄に関する照会書

年 月 日

殿

検 察 庁

検察事務官

下記の証拠品は、あなたにお返しすることになりましたが、不要であれば当方で処分しますから、別添の
所有権放棄書に必要事項を記入し押印の上、当方まで返送してください。

受け取られる場合は、この照会書及び印鑑を持参して 月 日 午 時に来庁してください。

所在地 (交通の便を記載すること。)

(注意) 代理人が来庁する場合は、この照会書、委任状及び代理人の印鑑を持参してください。

符 号	証 拠 品 名	数 量

年領第 号

所有権放棄書

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事 殿

住 居

氏 名



下記の証拠品は、所有権を放棄しますから、適当に処分してください。

符 号	証 拠 品 名	数 量

※ 年領第 号

- （注意）
- 1 返送の際は、必ず年月日、住居及び氏名を記入の上、押印してください。
 - 2 ※印の箇所は、証拠品担当事務官においてあらかじめ記入すること。

所有権放棄書徴収嘱託書

年 月 日

殿

検 察 庁

検察官 検事

さきに押収した別添所有権放棄書記載の証拠品は、次の受還付人に還付すべきところであるが、下記事由に該当するから還付の手続をせず当庁において処分したいので、所有権放棄の意思を確かめた上、別添所有権放棄書を徴して送付されたく嘱託します。

おって、回答の際は、本書を返戻願います。

受還付人氏名

住 居

記

1 事 件

被疑者又は被告人氏名

罪 名

2 還付不相当又は不要と認められる事由

☐ 還付のため呼び出したが出頭しないので、不要と認められる証拠品

☐

3 備 考

年領第 号

(取扱者印)

- (注意) 1 証拠品欄の記載は、適宜別紙を使用すること。
2 事例に応じ、不要の文字を削ること。

所有権放棄書徴収嘱託回答書

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事 殿

下記のとおり所有権放棄書を徴したから送付します。

記

所 有 権 放 棄 書

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事 殿

住 居

氏 名

㊟

下記の証拠品は、所有権を放棄しますから、適当に処分してください。

符 号	証 拠 品 名	数 量

（取扱者印 ）

- （注意） 1 指印の場合は、取扱者においてその旨を認証すること。
2 所有権放棄を拒んだ場合は、適宜訂正して使用すること。

電磁的記録に係る権利放棄書

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事

殿

住 居

氏 名

下記目録の証拠品に係る電磁的記録について、

刑事訴訟法第123条第3項（第222条第1項において準用する場合を含む。）の規定による記録媒体の交付又は電磁的記録の複写の許可を受ける権利

刑事事件における第三者所有物の没収手続に関する応急措置法第1条の2の規定により所有に属するものとみなされる場合における権利

を放棄します。

目			録		
符 号	品 名	数 量	符 号	品 名	数 量

- (注意) 1 指印の場合は、取扱者においてその旨の認証をすること。
2 事例に応じ、不要の文字を削ること。

取扱者印

電磁的記録に係る権利放棄に関する照会書

年 月 日

殿

検 察 庁

検察事務官

下記の証拠品に係る記録媒体に記録された電磁的記録について、あなたは記録媒体の交付又は電磁的記録の複写を受けることができますが、不要であれば当方で処分しますから、別添の電磁的記録に係る権利放棄書に必要事項を記入し押印の上、当方まで返送してください。

記録媒体の交付又は電磁的記録の複写を受ける場合は、この照会書、印鑑及び（電磁的記録に係る複写を受ける場合）複写用記録媒体を持参して 月 日 午 時に来庁してください。

なお、電磁的記録の容量は です。

所在地 (交通の便を記載すること。)

(注意) 代理人が来庁する場合は、この照会書、委任状及び代理人の印鑑を持参してください。

符 号	証 拠 品 名	数 量

年 領 第 号

(注意) 事例に応じ、不要の文字を削ること。

電磁的記録に係る権利放棄書

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事 殿

住 居

氏 名 ㊞

下記の証拠品に係る電磁的記録について、

刑事訴訟法第123条第3項（第222条第1項において準用する場合を含む。）の規定による記録媒体の交付又は電磁的記録の複写の許可を受ける権利

刑事事件における第三者所有物の没収手続に関する応急措置法第1条の2の規定により所有に属するものとみなされる場合における権利

を放棄します。

符 号	証 拠 品 名	数 量

※ 年領第 号

- （注意）
- 1 返送の際は、必ず年月日、住居及び氏名を記入の上、押印してください。
 - 2 ※印の箇所は、証拠品担当事務官においてあらかじめ記入すること。
 - 3 事例に応じ、不要の文字を削ること。

電磁的記録に係る権利放棄書徴収嘱託書

年 月 日

殿

検 察 庁

検 察 官 検 事

さきに押収した別添電磁的記録に係る権利放棄書記載の証拠品は、次の電磁的記録に係る権利を有する者に記録媒体の交付又は電磁的記録の複写の許可をすべきところであるが、下記事由に該当するから交付又は複写の手続をせず当庁において処分したいので、電磁的記録に係る権利放棄の意思を確かめた上、別添電磁的記録に係る権利放棄書を徴して送付されたく嘱託します。

おって、回答の際は、本書を返戻願います。

電磁的記録に係る権利を有する者の氏名

住 居

記

1 事 件

被疑者又は被告人氏名

罪 名

2 交付若しくは複写が不相当又は不要と認められる事由

☐ 交付又は複写のため呼び出したが出頭しないので、不要と認められる電磁的記録

☐

3 備 考

年 領 第 号

（取扱者印 ）

- （注意） 1 証拠品欄の記載は、適宜別紙を使用すること。
2 事例に応じ、不要の文字を削ること。

電磁的記録に係る権利放棄書徴収嘱託回答書

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事 殿

下記のとおり電磁的記録に係る権利放棄書を徴したから送付します。

記

電磁的記録に係る権利放棄書

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事 殿

住 居

氏 名 ㊟

下記の証拠品に係る電磁的記録について、

刑事訴訟法第123条第3項（第222条第1項において準用する場合を含む。）の規定による記録媒体の交付又は電磁的記録の複写の許可を受ける権利

刑事事件における第三者所有物の没収手続に関する応急措置法第1条の2の規定により所有に属するものとみなされる場合における権利

を放棄します。

符 号	証 拠 品 名	数 量

（取扱者印 ）

- （注意）
- 1 指印の場合は、取扱者においてその旨を認証すること。
 - 2 権利放棄を拒んだ場合は、適宜訂正して使用すること。
 - 3 事例に応じ、不要の文字を削ること。

年	領第	号	被疑者	
---	----	---	-----	--

年 月 日

檢察官 検事

住居

氏 名



銀

[illegible]

取扱者印

証拠品還付通知書（甲）

年 月 日

殿

検 察 庁

検察事務官

下記の証拠品は、あなたにお返しすることになりましたから、受取のため 月 日午 時に

当庁 まで来庁してください。

所在地 （交通の便を記載すること。）

- （注意） 1 来庁の際は、この通知書と印鑑を持参してください。
2 代理人が来庁する場合は、この通知書、委任状及び代理人の印鑑を持参してください。

符 号	証 拠 品 名	数 量

年領第 号
（取扱者印 ）

証拠品還付通知書（乙）

年 月 日

殿

検 察 庁

検察事務官

1 別添に記載されている証拠品は、あなたにお返しすることになりましたから、受取のため 月 日

午 時に当庁 まで来庁してください。

所在地 （交通の便を記載すること。）

- （注意） 1 来庁の際は、この通知書と印鑑を持参してください。
2 代理人が来庁する場合は、この通知書、委任状及び代理人の印鑑を持参してください。

2 来庁できないときは、別添に来庁できる日時を記入の上、至急お知らせください。

3 証拠品が不要であれば当方で処分しますから、別添によりその旨を至急お知らせください。

年領第 号

（取扱者印 ）

様式第 3 1 号 (別添用紙)

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事 殿

住 居

氏 名



1 下記の証拠品を 日 日受取に行きます。

2 下記の証拠品は，所有権を放棄しますから，適当に処分してください。

符 号	証 拠 品 名	数 量

※ 年領第 号

- (注意)
- 1 返送の際は，必ず年月日，住居及び氏名を記入の上，押印してください。
 - 2 該当部分に記入して不要部分は線を引いて消してください。
 - 3 ※印の箇所は，証拠品担当事務官においてあらかじめ記入すること。

(用紙 日本工業規格 A 4)

証 拠 品 送 付 書

年 月 日

殿

検 察 庁

検察事務官

被疑者（被告人） に対する 被 事件について押収した別添交 還 付 付
複写電磁的記録

請書記載の証拠品は，用済みにつき交 還 付 付することになりましたから送付します。
複写を許可

おって，別添交 還 付 付請書に署名押印の上，返送してください。
複写電磁的記録

（取扱者印 ）

（注意） 事例に応じ，不要の文字を削ること。

（用紙 日本工業規格A4）

様式第32号 (別添用紙)

還 付
交 付
複 写 電 磁 的 記 録
請 書

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事 殿

印

還 付
下記証拠品の交 付を受け、領収しました。
電磁的記録の複写

符 号	証 拠 品 名	数 量

※ 被 氏名

※ 年領第 号

- (注意)
- 1 名宛人以外の者において署名押印する場合には、その事由を証明する書類を添付すること。
 - 2 ※印の箇所は、証拠品担当事務官においてあらかじめ記入すること。
 - 3 事例に応じ、不要の文字を削ること。

(用紙 日本工業規格A4)

証拠品の送付還付に関する照会書

年 月 日

殿

検 察 庁

検察事務官

- 1 別添に記載されている証拠品は、あなたにお返しするため送付しますので、これに異存がない場合は、別添の「1」を○で囲み、送付先を記入するとともに、年月日、住居及び氏名を記入し押印の上、至急お知らせください。
- 2 証拠品を受け取りに来庁する場合は、別添の「2」を○で囲み、来庁日を記入するとともに、年月日、住居及び氏名を記入し押印の上、至急お知らせください。
- 3 証拠品が不要であれば当方で処分しますから、その場合は、別添の「3」を○で囲み、年月日、住居及び氏名を記入し押印の上、至急お知らせください。

年領第 号
(取扱者印)

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事 殿

住 居

氏 名 ㊟

1 下記の証拠品は、送付による還付を希望しますので、次の送付先へ送ってください。

送付先

2 下記の証拠品は、 月 日受け取りに行きます。

3 下記の証拠品は、所有権を放棄しますから、適当に処分してください。

符 号	証 拠 品 名	数 量

※ 年領第 号

- (注意)
- 1 返送の際は、必ず年月日、住居及び氏名を記入の上、押印してください。
 - 2 該当部分に記入して不要部分は線を引いて消してください。
 - 3 ※印の箇所は、証拠品担当事務官においてあらかじめ記入すること。

証 拠 品 送 付 通 知 書

年 月 日

殿

検 察 庁

検察事務官

還 付 還 付
別添交 付請書に記載されている証拠品は、あなたに交 付するため、 月 日書留郵便等
複写電磁的記録 複写を許可

で送付します。

還 付
証拠品を受け取られたら、必ず別添交 付請書に年月日，住居及び氏名を記入し押印の上，至急お送
複写電磁的記録

りください。

年領第 号
(取扱者印)

(注意) 事例に応じて，不要の文字を削ること。

還 付 請 書
交 付
複 写 電 磁 的 記 録

年 月 日

検 察 庁

検 察 官 検 事 殿

住 居

氏 名 印

還 付
下記証拠品の交 付を受け、領収しました。
電磁的記録の複写

符 号	証 拠 品 名	数 量

※ 年領第 号

- (注意)
- 1 返送の際は、必ず年月日、住居及び氏名を記入の上、押印してください。
 - 2 ※印の箇所は、証拠品担当事務官においてあらかじめ記入すること。
 - 3 事例に応じて、不要の文字を削ること。

証 拠 品 還 付 嘱 託 書

年 月 日

殿

検 察 庁

検察官 検事

下記の者に対し、別添還付請書記載の証拠品を還付されたく嘱託します。

おって、証拠品は、 送付します。

記

氏 名

住 居

被 氏名

年 領 第 号

証 拠 品 還 付 回 答 書

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事 殿

㊞

上記嘱託に係る証拠品は、別添還付請書のとおりに還付したから回答します。

（嘱託庁取扱者印 ）

還付請求書

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事 殿

住 居

氏 名 ㊟

下記証拠品の還付を受け、領収しました。

符 号	証 拠 品 名	数 量

（回答庁取扱者印 ）

- （注意） 1 指印の場合は、取扱者においてその旨の認証をすること。
2 代理人の場合は、委任状を徴して添付すること。

様式第36号〔 刑訴第499条第1項、第2項、第499条の2
押収物還付等公告令
規程第52条、第53条の10 〕

還付
押収物 交付公告(甲)
複写

年 月 日

検察庁 検察官

還付 刑事訴訟法第499条第1項
下記の押収物は交付不能につき、 2 の規定により公告する。
複写 刑事訴訟法第499条の2第1項

受還付人は、同条第3項 還付
所定の期間内に交付の請求をされたい。
被差押者は、同条第2項 複写

この公告の末日は、 年 月 日である。

記

○ 事 件 名 年 検 第、 号 被 事件

押 収 番 号 年 領 第 号

押収物の品名等

(取扱者印)

- (注意) 1 事件名は、事件番号と罪名のみを表示すること。
2 受還付人等の氏名が明らかな場合には、数量の次に「受還付人何某」等と記載すること。
3 必要があるときは、押収の場所及び年月日並びに押収物の特徴をも記載すること。
4 事例に応じ、不要の文字を削ること。

様式第36号の2 { 刑訴第499条第1項, 第2項, 第499条の2
押収物選付等公告令
規程第52条, 第53条の10 }

押 収 物 還 付 公 告 (乙)

年 月 日

検察庁

検察官

1
 刑事訴訟法第499条第1項
 2
 2
 刑事訴訟法第499条の2第1項

受還付人は、同条第 3 項 還付
所定の期間内に交付の請求をされたい。
被差押者は、同条第 2 項 複写

記

○ 事 件 名 年 検 第 号 被 事件

押収番号 年 領第 号

押収物の品名等

(取扱者印)

- (注意) 1 事件名は、事件番号と罪名のみを表示すること。
2 受還付人等の氏名が明らかな場合には、数量の次に「受還付人何某」等と記載すること。
3 必要があるときは、押収の場所及び年月日並びに押収物の特徴をも記載すること。
4 事例に応じ、不要の文字を削ること。

(用紙 日本工業規格 A 4)

年	領第	号	被疑者
---	----	---	-----

交 付 請 書

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事 殿

住 居

氏 名 ㊟

下記目録の証拠品の交付を受け、領収しました。

目			録		
符 号	品 名	数 量	符 号	品 名	数 量

(注意) 1 指印の場合は、取扱者においてその旨の認証をすること。
2 代理人の場合は、委任状を徴して添付すること。

取扱者印

記録媒体交付通知書（甲）

年 月 日

殿

検 察 庁

検察事務官

下記の証拠品は、あなたに交付することになりましたから、受取のため 月 日午 時に当庁

まで来庁してください。

所在地 (交通の便を記載すること。)

- (注意) 1 来庁の際は、この通知書と印鑑を持参してください。
2 代理人が来庁する場合は、この通知書、委任状及び代理人の印鑑を持参してください。

符 号	証 拠 品 名	数 量

年領第 号

(取扱者印)

記録媒体交付通知書（乙）

年 月 日

殿

検 察 庁

検察事務官

1 別添に記載されている証拠品は、あなたに交付することになりましたから、受取のため 月 日

午 時に当庁 まで来庁してください。

所在地 (交通の便を記載すること。)

(注意) 1 来庁の際は、この通知書と印鑑を持参してください。
2 代理人が来庁する場合は、この通知書、委任状及び代理人の印鑑を持参してください。

2 来庁できないときは、別添に来庁できる日時を記入の上、至急お知らせください。

3 証拠品が不要であれば当方で処分しますから、別添によりその旨を至急お知らせください。

年領第 号
(取扱者印)

様式第36号の5 (別添用紙)

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事 殿

住 居

氏 名 ㊟

1 下記の証拠品を 月 日 午 時に受取に行きます。

2 下記の証拠品に係る記録媒体に記録された電磁的記録について、記録媒体の交付又は電磁的記録の複写の許可を受ける権利を放棄しますから、適当に処分してください。

符 号	証 拠 品 名	数 量

※ 年領第 号

- (注意) 1 返送の際は、必ず年月日、住居及び氏名を記入の上、押印してください。
2 該当部分に記入して不要部分は線を引いて消してください。
3 ※印の箇所は、証拠品担当事務官においてあらかじめ記入すること。

(用紙 日本工業規格A4)

記録媒体の送付交付に関する照会書

年 月 日

殿

検 察 庁

検察事務官

- 1 別添に記載されている証拠品は、あなたに交付するため送付しますので、これに異存がない場合は、別添の

「1」を○で囲み、送付先を記入するとともに、年月日、住居及び氏名を記入し押印の上、至急お知らせください。

- 2 証拠品を受け取りに来庁する場合は、別添の「2」を○で囲み、来庁日を記入するとともに、年月日、住居及び氏名を記入し押印の上、至急お知らせください。

- 3 証拠品が不要であれば当方で処分しますから、その場合は、別添の「3」を○で囲み、年月日、住居及び氏名を記入し押印の上、至急お知らせください。

年領第 号
(取扱者印)

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事

殿

住 居

氏 名

印

- 1 下記の証拠品は、送付による交付を希望しますので、次の送付先へ送ってください。

送付先

- 2 下記の証拠品は、 月 日受け取りに行きます。

- 3 下記の証拠品に係る記録媒体に記録された電磁的記録について、記録媒体の交付又は電磁的記録の複写の許可を受ける権利を放棄しますから、適当に処分してください。

符 号	証 拠 品 名	数 量

※ 年領第 号

- (注意)
- 1 返送の際は、必ず年月日、住居及び氏名を記入の上、押印してください。
 - 2 該当部分に記入して不要部分は線を引いて消してください。
 - 3 ※印の箇所は、証拠品担当事務官においてあらかじめ記入すること。

記録媒体交付嘱託書

年 月 日

殿

検 察 庁

検察官 検事

下記の者に対し、別添交付請書記載の証拠品を交付されたく嘱託します。

おって、証拠品は、送付します。

記

氏 名

住 居

被 氏名

年領第 号

記録媒体交付回答書

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事

殿

㊞

上記嘱託に係る証拠品は、別添交付請書のとおり交付したから回答します。

（嘱託庁取扱者印）

交 付 請 書

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事 殿

住 居

氏 名 ④

下記証拠品の交付を受け、領収しました。

符 号	証 拠 品 名	数 量

（回答庁取扱者印 ）

（注意） 1 指印の場合は、取扱者においてその旨の認証をすること。
2 代理人の場合は、委任状を徴して添付すること。

年	領第	号	被疑者
---	----	---	-----

複写電磁的記録請書

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事 殿

住 居

氏 名 ㊞

下記目録の証拠品に移転された電磁的記録の複写を受け、領収しました。

目			録		
符 号	品 名	数 量	符 号	品 名	数 量

(注意) 1 指印の場合は、取扱者においてその旨の認証をすること。	取扱者印
2 代理人の場合は、委任状を徴して添付すること。	

電磁的記録複写通知書（甲）

年 月 日

殿

検 察 庁

検察事務官

下記の証拠品に移転された電磁的記録は、あなたに複写を許可することになりましたから、複写用記録媒体を持参の上、 月 日 午 時に当庁 まで来庁してください。

なお、電磁的記録の容量は です。

所在地 (交通の便を記載すること。)

- (注意) 1 来庁の際は、この通知書と印鑑を持参してください。
2 代理人が来庁する場合は、この通知書、委任状及び代理人の印鑑を持参してください。

符 号	証 拠 品 名	数 量

年領第 号
(取扱者印)

電磁的記録複写通知書（乙）

年 月 日

殿

検 察 庁

検察事務官

1 別添に記載されている証拠品に移転された電磁的記録は、あなたに複写を許可することになりましたから、

複写用記録媒体を持参の上、 月 日午 時に当庁 まで来庁してください。

なお、電磁的記録の容量は です。

所在地 (交通の便を記載すること。)

- (注意) 1 来庁の際は、この通知書と印鑑を持参してください。
2 代理人が来庁する場合は、この通知書、委任状及び代理人の印鑑を持参してください。

2 来庁できないときは、別添に来庁できる日時を記入の上、至急お知らせください。

3 証拠品に移転された電磁的記録に係る権利を放棄する場合は、当方で処分しますから、別添によりその旨を
至急お知らせください。

年領第 号
(取扱者印)

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事 殿

住 居

氏 名 ㊟

- 1 下記の証拠品に移転された電磁的記録について、 月 日午 時に複写を受けに行きます。
- 2 下記の証拠品に係る記録媒体に記録された電磁的記録については、記録媒体の交付又は電磁的記録の複写の許可を受ける権利を放棄しますから、適当に処分してください。

符 号	証 拠 品 名	数 量

※ 年領第 号

- （注意） 1 返送の際は、必ず年月日、住居及び氏名を記入の上、押印してください。
2 該当部分に記入して不要部分は線を引いて消してください。
3 ※印の箇所は、証拠品担当事務官においてあらかじめ記入すること。

電磁的記録の複写に関する照会書

年 月 日

殿

檢察庁

檢察事務官

1 別添に記載されている証拠品に移転された電磁的記録は、あなたに複写を許可することになりました。電磁的記録の複写を受けるため、記録媒体の送付を希望される場合には、当庁において電磁的記録の複写を実施し、あなたに郵便等により送付しますので、別添の「1」を○で囲み、送付先、年月日、住居及び氏名を記入し押印した書面と共に、複写用記録媒体を同送の上、至急お知らせください。

なお、電磁的記録の容量は 100MB 以上、500MB 以下です。

2 証拠品に移転された電磁的記録の複写を受けるため、複写用記録媒体を持参の上、来庁する場合は、別添の「2」を○で囲み、来庁日を記入するとともに、年月日、住居及び氏名を記入し押印の上、至急お知らせください。

なお、電磁的記録の容量は 100MB です。

3 証拠品に移転された電磁的記録に係る権利を放棄する場合は、当方で処分しますから、その場合は、別添の「3」を○で囲み、年月日、住居及び氏名を記入し押印の上、至急お知らせください。

年領第 号
(取扱者印)

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事 殿

住 居

氏 名 ㊤

- 1 下記の証拠品に移転された電磁的記録について、送付による複写を希望しますので、同送した複写用記録媒体に複写した上、同媒体を次の送付先へ送ってください。

送付先

なお、複写用記録媒体 を同送します。

- 2 下記の証拠品に移転された電磁的記録について、 月 日複写を受けに行きます。

- 3 下記の証拠品に係る記録媒体に記録された電磁的記録について、記録媒体の交付又は電磁的記録の複写の許可を受ける権利を放棄しますから、適当に処分してください。

符 号	証 拠 品 名	数 量

※ 年領第 号

- （注意）
- 1 返送の際は、必ず年月日、住居及び氏名を記入の上、押印してください。
 - 2 該当部分に記入して不要部分は線を引いて消してください。
 - 3 ※印の箇所は、証拠品担当事務官においてあらかじめ記入すること。

電 磁 的 記 録 複 写 嘱 託 書

年 月 日

殿

検 察 庁

検察官 検事

下記の者に対し、別添複写電磁的記録請求記載の証拠品に移転された電磁的記録を複写されたく嘱託します。

おって、証拠品に移転された電磁的記録は、送付しますので、複写を終えた後、当方まで返送してください。

記

氏 名

住 居

被 氏名

年領第 号

電 磁 的 記 録 複 写 回 答 書

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事

殿

㊤

上記嘱託を受けた証拠品に移転された電磁的記録は、別添複写電磁的記録請求のとおり複写したから回答します。

記録媒体については、返送します。

（嘱託庁取扱者印）

複 写 電 磁 的 記 録 請 書

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事 殿

住 居

氏 名 ㊟

下記証拠品に移転された電磁的記録の複写を受け、領収しました。

符 号	証 拠 品 名	数 量

（回答庁取扱者印 ）

- （注意） 1 指印の場合は、取扱者においてその旨の認証をすること。
2 代理人の場合は、委任状を徹して添付すること。

事件移送通知書

年 月 日

検 察 庁

検察事務官

殿

検 察 庁

検察事務官

貴庁に証拠品が保管されている下記被疑事件は、移送したから通知します。

記

1 被疑者氏名

2 罪 名

3 貴庁領置番号 年 領第 号 符第 号

4 移送の日及び移送先

年 月 日 検察庁 検察官へ移送

5 備 考

（取扱者印 ）

移送事件の証拠品処分等に関する照会書

年 月 日

検 察 庁

検察事務官

殿

検 察 庁

検察事務官

次の被疑事件は，下記の証拠品を当庁に保管のまま 年 月 日付けをもって貴庁検察官に

送致したものであるが，当該事件の処理状況及び証拠品処分に必要な事項を別添回答書に記入の上，至急回報願
います。

被疑者氏名

罪 名

記

証 拠 品

年

領第

号 符第

号

（取扱者印 ）

- （注意） 1 事例に応じ，必要な訂正を加えて使用すること。
2 別添回答書欄外の「領置番号」は，照会庁において記入すること。

移送事件の証拠品処分等に関する回答書

年 月 日

検 察 庁

検察事務官

殿

検 察 庁

検察事務官

貴庁検察官から送致を受けた次の被疑事件の処理状況は、下記のとおりです。

おって、証拠品については、別添証拠品処分嘱託書のとおり処分願います。

被疑者氏名

罪 名

記

1 捜 査 中

2 訴訟係属中

3 年 月 日 不起訴処分
裁 判 確 定

照 会 庁 領 置 番 号

年 領 第 号

（取扱者印 ）

（注意） 事例に応じ、該当文字を○で囲むこと。

様式第39号〔 刑訴第222条, 第123
条第2項
規程第61条 〕

年 領第 号 被疑者

仮 還 付 請 書

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事 殿

住 居

氏 名

㊞

下記目録の証拠品の仮還付を受け、領収しました。

ただし、必要なときは、いつでも提出します。

目

録

符 号	品 名	数 量	符 号	品 名	数 量

- (注意) 1 指印の場合は、取扱者においてその旨の認証をすること。
2 代理人の場合は、委任状を徴して添付すること。

取扱者印

本 還 付 通 知 書

年 月 日

殿

検 察 庁

検察事務官

下記証拠品は、 年 月 日 警察署において、あなたに仮にお返ししてお

きましたが、事件が済んで必要がなくなりましたので、適当に処分して差し支えありません。

証 拠 品 名	数 量

（取扱者印 ）

換 価 処 分 決 定 書

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事 ㊟

被疑者 に対する 被疑事件について押収した下記目録の証拠品
は, から, これを売却してその代価を保管する。

目			録		
符 号	品 名	数 量	符 号	品 名	数 量

年 月 日

檢察事務官

被疑事件について押収した下記目録の証拠品

の換価処分決定書に基づき

年 月 日下記のとおり

換価した。

1 換価代金合計額

2・買受人の住居，氏名

(注意) 本書には、買受書を添付すること。

(用紙 日本工業規格A4)

年 月 日

検察官 検事



目 録

[illegible]

廃 棄 処 分 調 書

年 月 日

検 察 庁

検察事務官

㊦

被疑者 に対する

被疑事件について押収した下記目録の証拠品

は、検察官 検事

の廃棄処分決定書に基づき

年 月 日下記のとおり

廃棄した。

目

録

符 号	品 名	数 量	廃 棄 の 方 法

(表)

(用紙 日本工業規格 A 4)

年庁外領第													警察署 送致移送									
号								第										号				
事件番号			検第 年（地方・区） 号			罪名					事件処分	檢察官		年 月 日			被疑者					
主任檢察官												裁判		年 月 日								
事件番号			検第 年（地方・区） 号											年 月 日								
主任檢察官														年 月 日								
												確定		年 月 日								
受入年月日		符 号	品 名				数 量		処分命令		命 令 要 旨						て ん 末					
所属課長印									年 月 日 印													

(赤)

刷

(り)

(注意) 1 事務処理上支障がないときは、送致官署・送致番号欄の記入を省略することができる。
2 事例に応じ、訂正を加え又は該当文字を○で囲むこと。
3 掲示公告と官報公告を併用した場合、「還付請求期間満了の日」欄には、いずれか遅い方の日を記載すること。

保管委託通知書

年 月 日

保管者

殿

検 察 庁

検察官 検事

年 月 日

からあなたに対し下記証拠品の保管

を委託した事件が，本日

から送致されましたが，今後も引き続き

保管願いたく通知します。

記

1 事 件 名

2 保管する物

3 保管条件

（取扱者印 ）

事件名	
-----	--

保 管 請 書

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事 殿

保 管 者

住 居

(電話)

氏 名 印

下記の証拠品を保管します。

保管する物

保 管 条 件

(注意) 本書は2部作成させ、1部を記録に編てつし、1部を保管者に交付すること。

取扱者印	
------	--

保管委託証拠品の保管状況確認報告書

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事 殿

検 察 庁

検察事務官

下記保管委託証拠品の保管状況を確認した結果は、別紙のとおりである。

記

1 事 件 名

2 庁外領置番号 年庁外領第 号

3 確 認 の 日 年 月 日

4 確 認 場 所

保 管 委 託 証 拠 品	符 号	品 名	数 量
保 管 条 件			

様式第48号 (別紙用紙)

保管状況確認結果

1 保管状況

2 備考

保管委託証拠品に関する照会書

年 月 日

殿

検 察 庁

検察事務官

下記証拠品は、 年 月 日 からあなたに保管委託しております
が、その保管状況を別添により回答してください。

証 拠 品 名	数 量

（取扱者印 ）

保管委託証拠品に関する回答書

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事

殿

保 管 者

住 居

氏 名

㊟

保管を委託された証拠品は、下記のとおり引き続き保管しています。

記

1 事 件 名

2 庁外領置番号 年庁外領第 号 符第 号

3 保管を委託された物

4 保 管 条 件

5 異 状 の 有 無

（注意） 1 から 4 までの箇所は、証拠品担当事務官においてあらかじめ記入すること。

（用紙 日本工業規格 A 4）

発生
変更
保管料支出事由通知書

年 月 日

支出負担行為担当官 殿

検 察 庁

検 察 官 検 事

次の被 事件について，下記のとおり証拠品保管料の支出事由が発生変更したから通知します。

被 氏名

罪 名

事 件 受 理

警察署
検察庁

記

1 保管料支出事由発生（変更）の日 年 月 日

2 保管料支出事由発生（変更）事由

保管委託

（変更事由

）

3 保 管 料 月 円

4 保管者の住居及び氏名

5 証 拠 品

年庁外領第 号 符第 号

（取扱者印）

（注意） 事例に応じ，不要の文字を削り，又は必要な訂正を加えて使用すること。

（用紙 日本工業規格A4）

保管解除通知書

年 月 日

保管者

殿

検 察 庁

検察官 検事

年 月 日

から保管を委託した下記証拠品は、その

必要がなくなったから保管を解除します。

記

1 事 件 名

2 庁 外 領 置 番 号

年庁外領第

号 符第

号

3 保管を委託した物

4 備 考

（取扱者印 ）

（注意）備考欄には、保管者が引渡しをする日時及び場所を記入すること。

（用紙 日本工業規格A4）

証拠品還付通知書（丁）

年 月 日

殿

検 察 庁

検察官 検事

下記証拠品は、 年 月 日 からあなたに

保管委託しておりますが、用済みにつき、これをお返しします。

おって、別添還付請書に住居及び氏名を記入し押印の上、至急返送してください。

証 拠 品 名	数 量

（取扱者印 ）

様式第 5 2 号（別添用紙）

還 付 請 書

年 月 日

検 察 庁

検察官 検事

殿

住 居

氏 名

㊟

下記証拠品の還付を受け、領収しました。

※ 符 号	※ 証 拠 品 名	※ 数 量

※ 年庁外領第 号

- （注意）
- ※印の箇所は、証拠品担当事務官においてあらかじめ記入すること。
 - 必要に応じ、還付請書（様式第 2 9 号）を使用すること。

（用紙 日本工業規格 A 4）

様式第53号（規程第80条，第81条，第82条）

証拠品共助事件簿

（表）

進行番号	受理年月日	主任検察官	嘱託		
			年月日	嘱託庁	要旨

（用紙 日本工業規格A4）

(裏)

[illegible][illegible]

証拠品に関する嘱託受理通知書

年 月 日

検 察 庁

検察事務官 殿

検 察 庁

検察事務官

下記のとおり嘱託を受理したから通知します。

記

1 氏 名

2 罪 名

3 嘱託受理 年 月 日 共助第 号
年 領第 号

4 証拠品及び受託内容

5 備 考 嘱託庁 年 領第 号

(取扱者印)

証拠品還付転嘱通知書

年 月 日

検 察 庁

検察事務官 殿

検 察 庁

検察事務官

下記のとおり転嘱したから通知します。

記

1 氏 名

2 嘱託庁の領置番号 年 領第 号

3 還付すべき証拠品
符第 号

4 転嘱の事由 へ転居のため

5 転 嘱 先 検察庁 へ転嘱

6 転嘱年月日 年 月 日

7 備 考

(取扱者印)

記録媒体交付転嘱通知書

年 月 日

検 察 庁

検察事務官 殿

検 察 庁

検察事務官

下記のとおり転嘱したから通知します。

記

1 氏 名

2 嘱託庁の領置番号 年 領第 号

3 交付すべき証拠品
符第 号

4 転嘱の事由 へ転居のため

5 転 嘱 先 検察庁 へ転嘱

6 転嘱年月日 年 月 日

7 備 考

(取扱者印)

電磁的記録複写転嘱通知書

年 月 日

検 察 庁

検察事務官

殿

検 察 庁

検察事務官

下記のとおり転嘱したから通知します。

記

1 氏 名

2 嘱託庁の領置番号 年 領第 号

3 証拠品に移転された複写すべき電磁的記録
符第 号

4 転嘱の事由 へ転居のため

5 転 嘱 先 検察庁 へ転嘱

6 転嘱年月日 年 月 日

7 備 考

（取扱者印 ）

証 拠 品 事 務 月 表

年 度		年 月 分		検 察 庁		支 部	
		受 入		処 理	未 済		計
		旧 受	新 受		事 件 未 完 結	事 件 完 結	
	年						
	年						
	年						
	年						
	年						
	年						
	年						
	年						
	年						
	年						
	年						
	年						
	計						

決 裁 印

取 扱 者

- 注意
- 1 本表は、領置番号ごとに1件として計上すること。
 - 2 未済領置票に追加受入れした場合は、計上しないこと。
 - 3 囑託を受けて新たに領置票、庁外保管領置票又は没収領置票を作成した分については、（ ）を付して外数として計上すること。
 - 4 処理欄には、領置票が既済となったとき1件として計上すること。
 - 5 事件未完結又は完結の区分は、証拠品担当事務官においてその事実を知り得たときとすること。
 - 6 年度は、領置票作成年度によること。

立会封金処理表

区分 件数 金額 年度		受 入			処 理					未 済		
		旧 受	新 受	計	歳 入 編 入	移 送	還 付	そ の 他	計	事件未完結	事 件 完 結	計
年	件 数											
	金 額											
年	件 数											
	金 額											
年	件 数											
	金 額											
年	件 数											
	金 額											
年	件 数											
	金 額											
年	件 数											
	金 額											
年	件 数											
	金 額											
年	件 数											
	金 額											
年	件 数											
	金 額											
計	件 数											
	金 額											

- 注意 1 件数の計算は、領置票の符号の数によること。1件にして2個以上の処分にわたるときは、主たる処理欄に計上すること。
2 外国通貨については、（ ）を付して外数として件数のみ計上すること。
3 年度は、領置票作成年度によること。
4 未済事由の区分は、証拠品事務月表に記載される区分によること。

決 裁 印
取 扱 者

換価代金処理表

年 月 分

検察庁

支部

年度	件数 金額	受 入			処 理				未 済		
		旧 受	新 受	計	歳 入 編 入	保 管 替	還 付	計	事件未完結	事 件 完 結	計
年	件 数										
	金 額										
年	件 数										
	金 額										
年	件 数										
	金 額										
年	件 数										
	金 額										
年	件 数										
	金 額										
年	件 数										
	金 額										
年	件 数										
	金 額										
年	件 数										
	金 額										
年	件 数										
	金 額										
計	件 数										
	金 額										

決 裁 印

取 扱 者

- 注意 1 件数の計算は、領置票の符号の数によること。1件にして2個以上の処分にわたるときは、主たる処理欄に計上すること。
 2 年度は、保管金提出・受入通知書の作成年度によること。
 3 未済事由の区分は、証拠品事務月表に記載される区分によること。